HTTPサーバーマクロ  
API仕様書

目次

[1. はじめに 5](#_Toc40831003)

[1.1. 本書の目的 5](#_Toc40831004)

[2. 概要 5](#_Toc40831005)

[2.1. APIの種類 5](#_Toc40831006)

[2.2. API実行 5](#_Toc40831007)

[2.3. リクエストパラメータについて 6](#_Toc40831008)

[2.3.1. 順序 6](#_Toc40831009)

[2.3.2. 任意・必須について 6](#_Toc40831010)

[2.3.3. 数値型の未指定方法 6](#_Toc40831011)

[2.3.4. 文字列型の未指定方法 6](#_Toc40831012)

[2.4. レスポンス 7](#_Toc40831013)

[2.4.1. HTTPステータスコード 7](#_Toc40831014)

[2.4.2. レスポンスパラメータ 7](#_Toc40831015)

[3. HTTPS通信について 8](#_Toc40831016)

[4. API一覧 8](#_Toc40831017)

[4.1. 非同期実行中に実行可能なAPIについて 8](#_Toc40831018)

[4.2. 定義の見方 9](#_Toc40831019)

[4.3. 撮影 10](#_Toc40831020)

[4.3.1. Capture 10](#_Toc40831021)

[4.3.2. ND\_RunExperiment 11](#_Toc40831022)

[4.3.3. ND\_RunSequentialStimulationExp 12](#_Toc40831023)

[4.4. 設定 13](#_Toc40831024)

[4.4.1. CameraSet\_CHnChannelLaserIndex 13](#_Toc40831025)

[4.4.2. CameraSet\_CHnLaserPower 14](#_Toc40831026)

[4.4.3. CameraSet\_CHnLaserStimulationPower 15](#_Toc40831027)

[4.4.4. CameraSet\_ImagingScannerWidth 16](#_Toc40831028)

[4.4.5. CameraSet\_IRLasernWavelength 17](#_Toc40831029)

[4.4.6. CameraSet\_LineAveraging 18](#_Toc40831030)

[4.4.7. CameraSet\_ScanFrameRateIndex 19](#_Toc40831031)

[4.4.8. CameraSet\_StimulationTime 20](#_Toc40831032)

[4.4.9. CameraSet\_ImagingZoom 21](#_Toc40831033)

[4.4.10. ClearMeasROI 22](#_Toc40831034)

[4.4.11. CreateRectangleROI 23](#_Toc40831035)

[4.4.12. ND\_AppendMultipointPoint 24](#_Toc40831036)

[4.4.13. ChangeROIType 25](#_Toc40831037)

[4.4.14. ND\_AppendTimePhaseEx 26](#_Toc40831038)

[4.4.15. ND\_ResetMultipointExp 27](#_Toc40831039)

[4.4.16. ND\_ResetTimeExp 28](#_Toc40831040)

[4.4.17. ND\_ResetZSeriesExp 29](#_Toc40831041)

[4.4.18. ND\_SetZSeriesExp 30](#_Toc40831042)

[4.4.19. ND\_StimulationAppendPhase 31](#_Toc40831043)

[4.4.20. ND\_StimulationResetPhases 32](#_Toc40831044)

[4.4.21. StgMoveXY 33](#_Toc40831045)

[4.4.22. StgMoveZ 34](#_Toc40831046)

[4.4.23. Int\_ExecuteCommand 35](#_Toc40831047)

[4.5. 情報取得 36](#_Toc40831048)

[4.5.1. CameraGet\_CHnLaserStimulationPower 36](#_Toc40831049)

[4.5.2. CameraGet\_IRLasernWavelength 37](#_Toc40831050)

[4.5.3. CameraGet\_LineAveraging 38](#_Toc40831051)

[4.5.4. CameraGet\_ScanFrameRateIndex 39](#_Toc40831052)

[4.5.5. CameraGet\_StimulationTime 40](#_Toc40831053)

[4.5.6. CameraGet\_ImagingZoom 41](#_Toc40831054)

[4.5.7. StgGetPosXY 42](#_Toc40831055)

[4.5.8. StgGetPosZ 43](#_Toc40831056)

[4.5.9. ND\_MP\_GetCount 44](#_Toc40831057)

[4.5.10. RangeOfND\_GetZSeriesExp 45](#_Toc40831058)

[4.5.11. StepOfND\_GetZSeriesExp 46](#_Toc40831059)

[4.5.12. GetROIInfo 47](#_Toc40831060)

[4.5.13. GetPixelSize 48](#_Toc40831061)

[4.5.14. GetImagingInfo 49](#_Toc40831062)

[4.5.15. ★ND\_IsInExperimentCapture 50](#_Toc40831063)

[4.5.16. ★GetNDExperimentImageCount 51](#_Toc40831064)

[4.5.17. ★GetCurrentNDExpImageCount 52](#_Toc40831065)

[4.5.18. ★GetCurrentNDExpXYZ 54](#_Toc40831066)

[4.5.19. ★GetNewestImageList 55](#_Toc40831067)

[4.5.20. ★GetNewestImageDir 56](#_Toc40831068)

[4.5.21. ★GetNewestImageDateTime 58](#_Toc40831069)

# はじめに

## 本書の目的

本仕様書は、NIS-Elements(以下NIS)をクライアントPCからのリクエストによる操作を行う上で必要なAPIを定義する

# 概要

## APIの種類

クライアントPCからNISに対する要求につき3種類に分けられる。

* 「撮影」　・　・　・　撮影・画像等に関わる機能。
* 「設定」　・　・　・　各種情報の設定
* 「情報取得」　・　・　・　各種情報の取得

## API実行

本ソフトウェアのAPIはcurlによる実行を前提としている。(他の方法によっても可能である)

以下、API「CameraSet\_CHnChannelLaserIndex」を例に取り実行方法について記載する。

APIはPOSTにて実行することとし、以下のように実行する。

curl –d 1 –d 5 http://ServerIP/CameraSet\_CHnChannelLaserIndex

① ② ③ ④　⑤

①：POSTメソッドのリクエストデータを指定するcurlオプションコマンド

②：リクエストパラメータ１　このAPIの場合「Channel」を意味する

③：①に同じ

④：リクエストパラメータ2　このAPIの場合「LaserIndex」を意味する。

⑤：APIのエントリポイント

## リクエストパラメータについて

### 順序

リクエストパラメータは本API定義に記載のNo通りの順序で引き渡されるものとする。

つまり、定義に記載されたパラメータは便宜上のものであり、順序が意味を成すものとなる。

### 任意・必須について

リクエストパラメータには「必須」のものと「任意」のものが存在する。

「必須」パラメータに関しては、指定されずにAPIを実行された場合はエラーとなりAPIは実行されない。

「任意」パラメータに関しては指定しなくともAPIは実行可能である。

但し、「任意」パラメータが複数ある場合で、後方のパラメータのみ指定する必要がある場合は、直前までのパラメータ

については「必須」扱いとなる。

以下の場合を例に示す。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | TimeInterval | double | 必須 | Intervalの値[ms] |
|  | TimeCount | int | 必須 | Loop数 |
|  | TimeCommand | string | 任意 | 各Loopの前に実行するマクロ文字列 |
|  | PointName | string | 任意 | 登録する名前 |

上記にて、No.4のリクエストパラメータを指定したい場合、No.3のリクエストパラメータについても任意パラメータではあるが、

No.4を指定する時点で順序を守る必要があるため、No.3については必須のパラメータとなる。

### 数値型の未指定方法

数値型については、未指定は許容しない。「任意」となっているパラメータについて省略する際は

「2.3.2任意・必須について」の内容に従い、最後のパラメータについては省略可能であるが

最後ではないパラメータについては何らかの値を必要とする。

この場合特に指定のない限り「-1」を指定するとそのパラメータはAPIにて無視する。

### 文字列型の未指定方法

文字列型のパラメータにおいて、指定をしたくない場合はダブルクォーテーションを２つ（「””」）を指定する。

この場合API側で空文字として扱う。

## レスポンス

本ソフトウェアのAPIは受信したHTTPリクエストに対し、HTTPレスポンスにて応答を返す。

レスポンスは

・HTTPステータスコード

・レスポンスパラメータ

によって構成される。以下にレスポンスのフォーマットについて定義する。

### HTTPステータスコード

ステータスコードはHTTPステータスの定義に則り作成する

ステータス一覧

|  |  |
| --- | --- |
| コード | 内容 |
| 400 | HTTPリクエストの形式が不正 |
| 500 | API実行中にエラーが発生 |
| 503 | サーバ未接続 |
| 200 | API実行正常終了 |

### レスポンスパラメータ

各APIにて定義されたレスポンスパラメータを返却する。レスポンスパラメータはHTTPのレスポンスボディに格納する。

レスポンスパラメータはカンマ区切りで返却され、パラメータの並び順は各APIのレスポンスパラメータに定義した順序にて格納する。

「StgGetPosXY」を例に取ると、下記のようにレスポンスパラメータを格納し、送信する。

　10.35,20.678

上記は以下の情報を格納している物となる。

X座標：10.345, Y座標：20.678

# HTTPS通信について

本ソフトウェアはセキュアなイントラネット内での使用を前提としている為、HTTPS通信は非対応とする。

# API一覧

クライアントPCが送信するHTTPリクエストの内容に対応するAPIを記載する

## 非同期実行中に実行可能なAPIについて

APIの中には、実行の終了を待たずしてレスポンスを返す「非同期」実行が可能なAPIが有る。

非同期API実行中はNISがマクロを伴うAPIの実行は、非同期中のAPI処理が完了する迄待機される。

ただし、一部のNISマクロを使用していないAPIについては非同期APIの実行中にも実行を可能とする。

以下のAPI定義において、実行が可能なAPIの先頭には「★」を記す。

## 定義の見方

以下に記載する定義の見方について記載する。

概要：<APIの機能概要が記載されている>

API名称：＜APIの名称が記載されている＞

メソッド：＜HTTPの実行方式が記載されている＞

エントリーポイント：＜APIの実行URL(ベース部分)が記載されている＞

対象NISマクロ

＜APIを実行すると呼ばれるNIS-Elementsのマクロが記載されている＞

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | ＜パラメータ名が記載されている。＞ | ＜パラメータの型が記載されている＞ | ＜必須パラメータ/任意パラメータかが記載されている＞ | ＜パラメータの概要が記載されている。＞ |

レスポンスパラメータ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 内容 |
| 1 | ＜パラメータ名が記載されている。＞ | ＜パラメータの型が記載されている＞ | ＜パラメータの概要が記載されている。＞ |

処理内容

1. ＜APIの処理概要が記載されている＞

## 撮影

### Capture

概要

一枚撮影を行い、

リクエストから取得したファイル名でnd2ファイル及びtifファイルの作成を行う

API名称：Capture

メソッド：POST

エントリーポイント： http://ServerIP/Capture

対象NISマクロ

Capture

ImageSaveAs

ND\_ExportToTIFF

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | Suffix | String | 任意 | Capture実行後に作成される画像ファイル名の一部となるsuffix |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(Cpture)実行し、撮影を行う
2. NISマクロ(ImageSaveAs)実行し、nd2ファイル作成
3. NISマクロ(ND\_ExportToTIFF)実行し、2.で作成したnd2を元にtifファイル作成

※画像ファイル作成について

Suffix設定あり：Suffixをファイル名の一部とした画像ファイルの作成

Suffix設定なし：ファイル作成時のタイムスタンプをファイル名の一部とした画像ファイルの作成

画像ファイル格納場所は「HTTPサーバーマクロ\_基本設計書.docx」参照

### ND\_RunExperiment

概要

4D撮影を行う

API名称：ND\_RunExperiment

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_RunExperiment

対象マクロ

NDEnableSaveToTIFF

ND\_DefineExperiment

ND\_RunExperiment

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | IsSync | int | 必須 | 0:非同期実行 / 1:同期実行 |
|  | enableT | int | 必須 | -1:変更なし/0:無効/1:有効 |
|  | enableXY | int | 必須 | -1:変更なし/0:無効/1:有効 |
|  | enableZ | int | 必須 | -1:変更なし/0:無効/1:有効 |
|  | SubDirName | String | 任意 | ND\_RunExperiment実行時に作成される画像ファイル保存先のディレクトリ名  省略した場合は自動的に001から始まる連番が付与される。 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_DefineExperiment)実行し、対象マクロの実行前に撮影定義を行う
2. NISマクロ(ND\_RunExperiment)実行
3. 画像ファイル作成

画像ファイル格納場所は「HTTPサーバーマクロ\_基本設計書.docx」参照

備考

　　◆同期・非同期について

本APIを同期で実行した場合、撮像が全て終了するまでHTTPレスポンスを送信しない。

この為、ND撮影実行中に画像取得等を行いたい場合は、非同期にて実行する。

### ND\_RunSequentialStimulationExp

概要

光刺激撮影を行い、

リクエストから取得したファイル名でnd2ファイル及びtifファイルの作成を行う

API名称：ND\_RunSequentialStimulationExp

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_RunSequentialStimulationExp

対象マクロ

A1ApplyStimulationSettings

ND\_RunSequentialStimulationExp

ImageSaveAs

ND\_ExportToTIFF

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | SubDirName | String | 任意 | ND\_RunSequentialStimulationExp実行時に作成される画像ファイル保存先のディレクトリ名  省略した場合は自動的に001から始まる連番が付与される。 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(A1ApplyStimulationSettings)実行し、対象マクロの実行前に撮影準備を行う
2. NISマクロ(ND\_RunSequentialStimulationExp)実行し
3. 画像ファイル作成

画像ファイル格納場所は「HTTPサーバーマクロ\_基本設計書.docx」参照

## 設定

### CameraSet\_CHnChannelLaserIndex

概要

対象チャンネルのレーザー波長Indexを、設定する

API名称：CameraSet\_CHnChannelLaserIndex

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_CHnChannelLaserIndex

対象マクロ

CameraSet\_CHnChannelLaserIndex

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | Channel\_No | Int | 必須 | 実行対象のチャンネル |
| 2 | WaveIndex | Double | 必須 | 実行後のレーザー波長Indexの数値 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. 対象チャンネルに対し、NISマクロ(CameraSet\_CHnChannelLaserIndex)実行し

リクエストから取得したレーザー波長の値に変更する

### CameraSet\_CHnLaserPower

概要

対象チャンネルのレーザー強度を、リクエストから取得した値に変更する

API名称：CameraSet\_CHnLaserPower

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_CHnLaserPower

対象マクロ

CameraSet\_CHnLaserPower

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | Channel\_No | int | 必須 | 実行対象のチャンネル |
| 2 | LaserPower | Double | 必須 | レーザー強度の数値 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. 対象チャンネルに対し、NISマクロ(CameraSet\_CHnLaserPower)実行し

リクエストから取得したレーザー強度の値に変更する

### CameraSet\_CHnLaserStimulationPower

概要

対象チャンネルの刺激用レーザー強度を、リクエストから取得した値に変更する

API名称：CameraSet\_ChnLaserStimulationPower

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_CHnLaserStimulationPower

対象マクロ

CameraSet\_CHnLaserStimulationPower

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | Channel\_No | int | 必須 | 実行対象のチャンネル |
|  | StimID | int | 必須 | 刺激ID　(1～3) |
|  | LaserPower | Double | 必須 | レーザー強度の数値 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. 対象チャンネルに対し、NISマクロ(CameraSet\_CHnLaserStimulationPower)実行し

リクエストから取得したレーザー強度の値に変更する

### CameraSet\_ImagingScannerWidth

概要

スキャン幅を、リクエストから取得した値に変更する

API名称：CameraSet\_ImagingScannerWidth

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_ImagingScannerWidth

対象マクロ

CameraSet\_ImagingScannerWidth

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | ScannerWidth | int | 必須 | 設定するスキャン幅  0:64  1:128  2:256  3:512  4:1024  5:2048  6:4096 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(CameraSet\_ImagingScannerWidth)実行し

リクエストから取得したスキャン幅の値に変更する

### CameraSet\_IRLasernWavelength

概要

対称IR NoのIR波長を、リクエストから取得した値に変更する

API名称：CameraSet\_IRLasernWavelength

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_IRLasernWavelength

対象マクロ

CameraSet\_IRLasernWavelength

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | IR No | int | 必須 | 設定対象のIR番号 |
|  | IRWavelength | int | 必須 | 設定するIR波長[nm] |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(CameraSet\_IRLasernWavelength)実行し

リクエストから取得したIR波長の値に変更する

### CameraSet\_LineAveraging

概要

LineAveragingの値を、リクエストから取得した値に変更する

API名称：CameraSet\_LineAveraging

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_LineAveraging

対象マクロ

CameraSet\_LineAveraging

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | LineAveraging | int | 必須 | 設定するLineAveraging値  指定する値は次の値のいずれかとし、その他はエラーとなる。  0,1,2,4,6,8, |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(CameraSet\_LineAveraging)実行し

リクエストから取得したLineAveragingの値に変更する

### CameraSet\_ScanFrameRateIndex

概要

フレームレートのIndexを、リクエストから取得した値に変更する

API名称：CameraSet\_ScanFrameRateIndex

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_ScanFrameRateIndex

対象マクロ

CameraSet\_ScanFrameRateIndex

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | FrameRateIndex | int | 必須 | 設定するScaFrameRateのIndex.  0:1/32  1:1/24  2:1/16  3:1/8  4:1/4  5:1/2  6:1  7:2  8:4  9:8 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(CameraSet\_ScanFrameRateIndex)実行し

リクエストから取得したScanFrameRateIndexの値に変更する

### CameraSet\_StimulationTime

概要

Simulation画面の刺激時間を、リクエストから取得した値に変更する

API名称：CameraSet\_StimulationTime

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_StimulationTime

対象マクロ

CameraSet\_StimulationTime

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | StimID | Int | 必須 | 設定対象の刺激ID(１~3) |
|  | StimTime | double | 必須 | 設定する刺激時間[ms] |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(CameraSet\_StimulationTime)実行し

リクエストから取得した刺激時間の値に変更する

### CameraSet\_ImagingZoom

概要：イメージングのズーム倍率を設定する

API名称：CameraSet\_ ImagingZoom

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraSet\_ImagingZoom

対象マクロ

CameraSet\_ ImagingZoom

リクエストパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | double | 設定するイメージングズーム倍率 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(CameraGet\_ImagingZoom)実行し

リクエストから取得したズーム倍率を取得する。

### ClearMeasROI

概要

NIS-Elementsで現在開かれているドキュメントに対して設定されているROIを全て削除する。

API名称：ClearMeasROI

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ClearMeasROI

対象マクロ

ClearMeasROI

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ClearMeasROI)実行する

### CreateRectangleROI

概要

NIS-Elementsで現在開かれているドキュメントに四角形のROIを作成する。

API名称：CreateRectangleROI

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CreateRectangleROI

対象マクロ

CreateRectangleROI

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | CenterX | int | 必須 | 描画するROIの中心X座標 |
|  | CenterY | int | 必須 | 描画するROIの中心Y座標 |
|  | Width | int | 必須 | 描画するROIの幅 |
|  | Height | int | 必須 | 描画するROIの高さ |
|  | Angle | double | 必須 | 描画するROIの角度(deg) |
|  | Color | long | 必須 | 描画するROIの描画色 |

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | int | 描画したROIのNIS-Elements上での「ROI ID」 |

処理内容

1. NISマクロ(CreateRectangleROI)実行しリクエストデータの設定にてROIを作成する

### ND\_AppendMultipointPoint

概要

ND AcquisitionのXYタブのリストに新しい行を追加する。

API名称：ND\_AppendMultipointPoint

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_AppendMultipointPoint

対象マクロ

ND\_AppendMultipointPoint

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | Xcoord | double | 必須 | 登録するX座標[um] |
|  | Ycoord | double | 必須 | 登録するY座標[um] |
|  | Zcoord | double | 必須 | 登録するZ座標[um] |
|  | PointName | string | 任意 | 登録する名前 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

NISマクロ(ND\_AppendMultipointPoint)実行し新しいXY位置を登録する

### ChangeROIType

概要

NIS-Elementsで現在開かれているドキュメントに対して設定されているROIのTypeを変更する。

API名称：ChangeROIType

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ChangeROIType

対象マクロ

ChangeROIType

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | ROI ID | int | 必須 | 対象のROI ID |
|  | Type | int | 必須 | 設定するROI Type  0：Standard  1：Background  2：Reference  3：Stimulation |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ChangeROIType)実行する

### ND\_AppendTimePhaseEx

概要

ND AcquisitionのTimeタブのリストに新しい行を追加する。

API名称：ND\_AppendTimePhaseEx

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_AppendTimePhaseEx

対象マクロ

ND\_AppendTimePhaseEx

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | TimeInterval | double | 必須 | Intervalの値[ms] |
|  | TimeCount | int | 必須 | Loop数 |
|  | TimeCommand | string | 任意 | 各Loopの前に実行するマクロ文字列 |
|  | PointName | string | 任意 | 登録する名前 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_ AppendTimePhaseEx)実行しリクエストパラメータの設定にて新しいTの行を登録する。

### ND\_ResetMultipointExp

概要

ND AcquisitionのXYタブのリストを全て削除する。

API名称：ND\_AppendTimePhaseEx

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_ResetMultipointExp

対象マクロ

ND\_ResetMultipointExp

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_ResetMultipointExp)実行する

### ND\_ResetTimeExp

概要

ND AcquisitionのTimeタブのリストを全て削除する

API名称：ND\_ResetTimeExp

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_ResetTimeExp

対象マクロ

ND\_ResetTimeExp

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_ResetTimeExp)実行する

### ND\_ResetZSeriesExp

概要

ND AcquisitionのZタブの設定を初期化する。

API名称：ND\_ResetZSeriesExp

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_ResetZSeriesExp

対象マクロ

ND\_ResetZSeriesExp

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_ResetZSeriesExp)実行する

### ND\_SetZSeriesExp

概要：ND AcquisitionのZタブの設定を行う。

API名称：ND\_SetZSeriesExp

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_SetZSeriesExp

対象マクロ

ND\_SetZSeriesExp

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | ZSeriesType | int | 必須 | Z撮像方向の指定  0:Bottom　→　Top  1:Top→Bottom  2:対称モード  3:非対称モード |
|  | Top | double | 必須 | Top　Z位置[um] |
|  | Home | double | 必須 | Home Z位置[um] |
|  | Bottom | double | 必須 | Bottom Z位置[um] |
|  | StepSize | double | 必須 | Stepサイズ [um] |
|  | StepCount | int | 必須 | Stepカウント数  0指定：本パラメータは無視される  正数：StepSizeがStepCountに合わせて変更される |
|  | HomeDefined | int | 必須 | Homeボジションを定義するか否か。  0指定：「Home」パラメータの値は無視される。 |
|  | CloseShutter | int | 必須 | Z移動中にレーザーシャッタを閉じるか否か  1:有効　0:無効 |
|  | ZDevice | string | 任意 | 使用するZDevice。  空欄の場合は変更されない(NIS-Elements上の設定値のまま) |
|  | TimeCommandBefore | string | 任意 | 各Z位置撮像前に実行するコマンドを指定する。 |
|  | TimeCommandAfter | string | 任意 | 各Z位置撮像後に実行するコマンドを指定する。 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_SetZSeriesExp)実行し、XYステージをHTTPリクエストで取得した値に変更する

### ND\_StimulationAppendPhase

概要：ND Stimulationに新しい行を追加する。

API名称：ND\_StimulationAppendPhase

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_StimulationAppendPhase

対象マクロ

ND\_StimulationAppendPhase

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | PhaseType | int | 必須 | 登録するPhaseタイプ  -1：Wait（TimeIntervalも-1にした場合に有効）  0：Acq  1:Stim  2：Bleach |
|  | TimeInterval | double | 必須 | Intervalを指定する。[ms]  0.0:No Delay |
|  | TimeDuration | double | 必須 | 刺激時間を指定する。[ms]  -1:Continuous |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_StimulationAppendPhase)実行し、リクエストデータの設定で新しい行を追加する。

### ND\_StimulationResetPhases

概要：ND Stimulationのリストの行を全て削除する。

API名称：ND\_StimulationResetPhases

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_StimulationResetPhases

対象マクロ

ND\_StimulationResetPhases

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(ND\_StimulationResetPhases)実行する

### StgMoveXY

概要

XYステージ位置を、リクエストから取得したXYステージ位置に移動する

API名称：StgMoveXY

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / StgMoveXY

対象マクロ

StgGetPosXY

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | X\_Pos | Int | 必須 | StgMoveXY実行時に設定するXステージ位置 |
| 2 | Y\_Pos | Int | 必須 | StgMoveXY実行時に設定するYステージ位置 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(StgMoveXY)実行し、XYステージを取得した値に変更する

### StgMoveZ

概要

Zステージ位置を、リクエストから取得したZステージ位置に移動する

API名称：StgMoveZ

メソッド：POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / StgMoveZ

対象マクロ

StgMoveZ

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | Z\_Pos | Int | 必須 | StgMoveZ実行時に設定するZステージ位置 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. NISマクロ(StgMoveZ)実行し、Zステージを取得した値に変更する

### Int\_ExecuteCommand

概要

任意のNISマクロコマンドを実行する。

API名称：Int\_ExecuteCommand

メソッド：POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / Int\_ExecuteCommand

対象マクロ

Int\_ExecuteCommand

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | AppID | int | 必須 | 実行対象のNISのPID。  -1を指定すると、現在実行しているNISのPIDを自動で設定する |
|  | Command | string | 必須 | 実行するNISマクロコマンド。 |

レスポンスパラメータ

なし

処理内容

1. Int\_ExecuteCommandを実行する。

#### NISマクロコマンドの指定方法

NISマクロコマンドは、実行可能な文字列を指定する必要がある。

即ち、C言語ライクに記述された文字列を必要とする。

例えば、「Capture」を実行したい場合は、「Capture();」というように呼び出し部と文末文字（セミコロン）

までを指定する必要がある。

具体的には以下のようにAPIを実行する。

curl –d -1 –d “Capture();” http://127.0.0.1:5005/Int\_ExecuteCommand

## 情報取得

### CameraGet\_CHnLaserStimulationPower

概要

対象チャンネルの刺激用レーザー強度を取得する。

API名称：CameraGet\_CHnLaserStimulationPower

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraGet\_CHnLaserStimulationPower

対象マクロ

CameraGet\_CHnLaserStimulationPower

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | Channel\_No | Int | 必須 | 取得対象の対象のチャンネル(≒チャンネルに割り当てているレーザー) |
| 2 | StimID | Int | 必須 | 実行対象の刺激ID |

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | double | レーザーパワー(%) |

処理内容

1. 対象チャンネルに対し、NISマクロ(CameraGet\_CHnLaserStimulationPower)実行し

リクエストから取得したレーザーパワーを取得する。

### CameraGet\_IRLasernWavelength

概要

対象IRのレーザー波長を取得する。

API名称：CameraGet\_IRLasernWavelength

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraGet\_IRLasernWavelength

対象マクロ

CameraGet\_IRLasernWavelength

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | IR No | Int | 必須 | 取得対象のIR番号(1 or 2) |

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | double | レーザー波長(nm) |

処理内容

1. 対象チャンネルに対し、NISマクロ(CameraGet\_IRLasernWavelength)実行し

リクエストから取得したレーザー波長を取得する。

### CameraGet\_LineAveraging

概要：LineAveragingの値を取得する

API名称：CameraGet\_LineAveraging

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraGet\_LineAveraging

対象マクロ

CameraGet\_LineAveraging

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | int | LineAverage設定値 |

処理内容

1. NISマクロ(CameraGet\_LineAveraging)実行し

リクエストから取得したレーザー波長を取得する。

### CameraGet\_ScanFrameRateIndex

概要：FrameRateのIndexの値を取得する

API名称：CameraGet\_ScanFrameRateIndex

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraGet\_ScanFrameRateIndex

対象マクロ

CameraGet\_ScanFrameRateIndex

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | int | ScanFrameRateのIndex設定値  0:1/32  1:1/24  2:1/16  3:1/8  4:1/4  5:1/2  6:1  7:2  8:4  9:8 |

処理内容

1. NISマクロ(CameraGet\_ScanFrameRateIndex)実行し

リクエストから取得したレーザー波長を取得する。

### CameraGet\_StimulationTime

概要：Stimulationの設定時間を取得する

API名称：CameraGet\_StimulationTime

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraGet\_StimulationTime

対象マクロ

CameraGet\_StimulationTime

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ | 型 | 必須／任意 | 内容 |
|  | StimID | int | 必須 | 取得対象のStimID(1～３) |

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | double | Stimulation時間[ms] |

処理内容

1. NISマクロ(CameraGet\_StimulationTime)実行し

リクエストから取得したレーザー波長を取得する。

### CameraGet\_ImagingZoom

概要：イメージングのズーム倍率を取得する

API名称：CameraGet\_ ImagingZoom

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / CameraGet\_ImagingZoom

対象マクロ

CameraGet\_ ImagingZoom

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | double | イメージングズーム倍率 |

処理内容

1. NISマクロ(CameraGet\_ImagingZoom)実行し

リクエストから取得したズーム倍率を取得する。

### StgGetPosXY

概要

現在のXYステージ位置を取得し、

その結果をクライアントPCに送信する

API名称：StgGetPosXY

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / StgGetPosXY

対象マクロ

StgGetPosXY

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | double | Xステージ位置[um] |
| 2 | double | Yステージ位置[um] |

処理内容

1. NISマクロ(StgGetPosXY)実行し、

現在のXYステージ位置を取得する

### StgGetPosZ

概要

現在のZステージ位置を取得し、

その結果をクライアントPCに送信する

API名称：StgGetPosZ

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / StgGetPosZ

対象マクロ

StgGetPosZ

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | double | Zステージ位置[um] |

処理内容

1. NISマクロ(StgGetPosZ)実行し、現在のZステージ位置を取得する

### ND\_MP\_GetCount

概要：現在ND　Experimentに設定されているXYタブの行数を取得する。

API名称：ND\_MP\_GetCount

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_MP\_GetCount

対象マクロ

ND\_MP\_GetCount

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | int | ND Acquisition画面「XY」タブの設定行数 |

処理内容

1. NISマクロ(ND\_MP\_GetCount)実行し、現在のND　Experimentに設定されているXYタブの行数を取得する。
2. クライアントPCへレスポンスとしてステータスコード及び1.で取得した行数を送信

### RangeOfND\_GetZSeriesExp

概要：現在ND　ExperimentのZに設定されているZ Rangeを取得する。

API名称：RangeOfND\_GetZSeriesExp

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / RangeOfND\_GetZSeriesExp

対象マクロ

ND\_GetZSeriesExp

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | double | Z Seriesに設定されているZ取得Range |

処理内容

1. NISマクロ(ND\_GetZSeriesExp)実行し、現在のZseries設定を取得する
2. 取得した情報からRangeを計算し、クライアントPCへレスポンスとして  
   ステータスコード及び1.で取得したステータスを送信

### StepOfND\_GetZSeriesExp

概要：現在ND　ExperimentのZに設定されているZstep数を取得する。

API名称：StepOfND\_GetZSeriesExp

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / StepOfND\_GetZSeriesExp

対象マクロ

ND\_GetZSeriesExp

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | int | Z Seriesに設定されているZ Step数 |
| 2 | int | Z Seriesに設定されているZ StepSize[um] |

処理内容

1. NISマクロ(ND\_GetZSeriesExp)実行し、現在のZseries設定を取得する
2. 取得した情報からStepを取得し、クライアントPCへレスポンスとして  
   ステータスコード及び1.で取得したステータスを送信

### GetROIInfo

概要

指定ROI　IDの設定情報を取得する

API名称：GetROIInfo

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / GetROIInfo

対象マクロ

GetROIInfo

リクエストパラメータ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | パラメータ名 | 型 | 必須／任意 | 内容 |
| 1 | ROI ID | int | 必須 | 取得対象のROI ID |

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | int | ROIの左上X座標 |
|  | int | ROIの左上Y座標 |
|  | int | ROIの右下X座標 |
|  | int | ROIの右下Y座標 |
|  | int | ROIの中心X座標 |
|  | int | ROIの中心Y座標 |
|  | int | 短辺  楕円ROIの場合、短軸 |
|  | int | 長辺  楕円ROIの場合、長軸 |
|  | int | 角度  楕円ROIの場合、主軸の方向 |
|  | long | ROIの色 |

処理内容

1. 対象チャンネルに対し、NISマクロ(GetROIInfo)実行し

リクエストから取得したROI情報を取得する。

### GetPixelSize

概要

現在のPixelSizeをum単位で取得する

API名称：GetPixelSize

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / GetPixelSize

対象マクロ

GetCalibrationViewUnit

SetCalibrationViewUnit

SetCalibrationViewPrecision

Get\_CurrentCalibration

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | double | PixelSize[um] |

処理内容

NISマクロ(CurrentCalibration)実行し、現在のPixelSizeをum単位で取得し、返却する。

### GetImagingInfo

概要

現在の画像取得に関する情報を取得する

API名称：GetImagingInfo

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / GetImagingInfo

対象マクロ

CameraGet\_ImagingScannerWidth

CameraGet\_ImagingScannerHeight

CameraGet\_ScanAreaAspect

ND\_IsAcqTabChecked

ND\_GetTimeLapsePhaseCount

ND\_GetTimePhaseSchedule

ND\_MP\_GetCount

ND\_GetZSeriesExp

CameraGet\_ImagingUseImagingChannelBit

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | int | スキャン幅　Index |
|  | int | スキャン高　Index  但し、スキャンが正方形の場合は幅と同じ値 |
|  | int | ND AcquisitionのTのループ合計値 |
|  | int | ND AcquisitionのXY数 |
|  | int | ND Acquitision のZStep数 |
|  | int | 取得Ch数 |

処理内容

NISマクロ(CurrentCalibration)実行し、現在のPixelSizeをum単位で取得し、返却する。

### ★ND\_IsInExperimentCapture

概要：ND Acquisitionが実行中であるか否かのステータスを取得し、その結果をクライアントPCに送信する

API名称：ND\_IsInExperimentCapture

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_IsInExperimentCapture

対象マクロ

なし

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | int | 0=実行停止中/1=実行中 |

処理内容

内部で管理しているND撮像実行中ステータスを参照し、返す。

ただし、本APIで取得可能な実行状態は、以下APIの実行状態であることに留意する。  
「4.3.2ND\_RunExperiment」

「4.3.3ND\_RunSequentialStimulationExp」

### ★GetNDExperimentImageCount

概要：ND Experimentでの現在の総撮像枚数を取得する。

API名称：GetNDExperimentImageCount

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / GetNDExperimentImageCount

対象マクロ

なし

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | int | 実行中のND撮像の総撮像枚数。  ND撮像が停止している場合は「-1」 を返す。 |

処理内容

1. 内部にて保持している、ND Expriment実行時の総撮像枚数を取得する。
2. クライアントPCへレスポンスとして送信。

### ★GetCurrentNDExpImageCount

概要：ND Experimentでの現在の進捗率を取得する。

API名称：GetCurrentNDExpProgress

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) /GetCurrentNDExpImageCount

対象マクロ

なし

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | int | ND撮像が開始してからの進捗率を返す。  ND撮像が停止している場合は「-1」 を返す。 |

処理内容

1. 画像保存フォルダから、最新のフォルダに保存されている画像枚数を取得する。
2. 予定取得枚数から進捗枚数を計算する。
3. クライアントPCへレスポンスとして送信。

### ★GetCurrentNDExpXYZ

概要：現在撮像中のND ExperimentのT,XY,Zを取得する。

API名称：ND\_IsInExperimentCapture

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / ND\_IsInExperimentCapture

対象マクロ

なし

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
|  | int | 撮像中Tカウンタ  Tが撮像対象ではない場合やND撮像が停止している場合は「-1」 を返す。 |
|  | int | 撮像中XYカウンタ  XYが撮像対象ではない場合や、ND撮像が停止している場合は「-１」を返す。 |
|  | int | 撮像中Zカウンタ  Zが撮像対象ではない場合やND撮像が停止している場合は「-1」 を返す。 |

処理内容

画像保存フォルダより最新フォルダを取得し、既に保存されているファイルを参照して現在撮像中のカウンタを計算する。

### ★GetNewestImageList

概要

API経由で撮像した最新の画像リストを取得する。

API名称：GetNewestImageList

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / GetNewestImageList

対象マクロ

なし

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | string | 画像URL |
| … | string | 画像URL |
| ｎ | string | 画像URL |

処理内容

　　１．画像保存フォルダの中で、最も日付の新しいフォルダ内のファイルをダウンロード用

　　　　　フォルダへコピーする。

　　２．コピーしたファイルのリストと、総数をレスポンスにて返す。

備考

　　APIが実行された時点での最新画像リストを取得する。この為、API実行中に保存された画像に関しては

再び本APIを使用して画像リストを取得する必要がある。この場合既に取得したものはリストから除外するなど

重複を除く事はしないこととする。

### ★GetNewestImageDir

概要

API経由で撮像した最新の画像のダウンロード用公開ディレクトリを取得する。

API名称：GetNewestImageDir

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / GetNewestImageDir

対象マクロ

なし

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | string | 画像ディレクトリURL |

処理内容

　　１．画像保存フォルダの中で、最も日付の新しいフォルダ内のファイルをダウンロード用

　　　　　フォルダへコピーする。

　　２．ダウンロード用公開用フォルダのURLを返す。

備考

　　APIが実行された時点での最新画像リストを取得する。サーバは本APIを実行した時点で最新画像を公開用フォルダにコピーする。この為、最新画像を取得する際は、都度本APIを実行する必要がある。

#### 画像の取得方法について

本APIにより取得したリストによる画像取得の方法について記載する。

本APIにより取得されるレスポンスパラメータは以下の様になる。

http://127.0.0.1/TransImageTemp/

wgetコマンドを使用することにより、画像を一括でダウンロードすることが可能となる。

具体的なコマンド例を以下に示す。

wget –r –l 1 –A tif -nc –nH –cut-dirs=1 –P [保存先ディレクトリパス] [URL]

以下に各オプションの意味を記載する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No | オプション | パラメータ | 詳細 |
|  | r | なし | 指定されたURLの再帰取得を行う。 |
|  | l | 1 | 再帰取得をする階層の指定。  画像取得の場合にはURLのディレクトリのみを対象とするため、「１」を指定する。 |
|  | A | tif | ダウンロード対象の拡張子を指定する。  取得したURLには、システム用のファイルが含まれるため、「tif」を指定する |
|  | nc | なし | 既にダウンロード済みのファイルはダウンロードしない。  取得したURLのディレクトリには最新の全ての画像が存在するため、重複がある。  この為、このオプションを指定して追加された画像のみを受信するようにする。 |
|  | nH | なし | ホスト名のフォルダを作成しないオプション。  「r」opオプションによりwgetを実行した場合、通常「ホスト名\階層名」のフォルダが自動生成され、そのフォルダにファイルはダウンロードされる。  「P」オプションによって指定されたフォルダへ直接ファイルを保存するようにするため、本オプションを指定する。 |
|  | -cut-dirs | 1 | 指定数の階層のフォルダ生成を省略する。  「r」オプションによりwgetを実行した場合、通常「ホスト名\階層名」のフォルダが自動生成され、そのフォルダにファイルはダウンロードされる。  「P」オプションによって指定されたフォルダへ直接ファイルを保存するようにするため、本オプションを指定する。ディレクトリ階層は１つで取得されるため「１」を指定する・ |
|  | P | 保存先ディレクトリ | 保存先ディレクトリパスを指定する。 |

### ★GetNewestImageDateTime

概要

API経由で撮像した最新の画像の撮像日時を取得する。

API名称：GetNewestImageDateTime

メソッド： POST

エントリーポイント：[http://ServerIP](http://127.0.0.1) / GetNewestImageDateTime

対象マクロ

なし

リクエストパラメータ

なし

レスポンスパラメータ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 型 | 内容 |
| 1 | string | 最新画像日時(yyyyMMdd\_HHmmss) |

処理内容

　　１．画像保存フォルダの中で、最も日付の新しいフォルダの日時を返す。